



# 入林に際してのルールと注意事項

(2026.4 改訂版)

野外活動には様々な危険が伴います。以下を参考に安全対策には万全を期されますようお願いいたします。

## ・入林・退林時の連絡

・事故・災害の発生時、林道の異常、倒木の発生、ヒグマとの遭遇など、お気づきの点は

**山部事務所 0167-42-2111(内線 10)**

**代表メール hokuen @ uf.a.u-tokyo.ac.jp**

必要に応じて、**警察・消防**などへ通報して下さい。

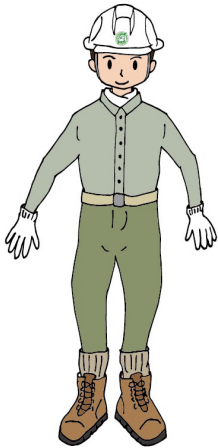
もよりの救急病院

**富良野協会病院**

富良野市住吉1-30

TEL **0167-23-2181**

## 服装・装備



肌の露出を避け、**長袖・長ズボン**を着用してください。**脱ぎ着しやすい・速乾性の服**を選びましょう。**レインスーツ**を準備しましょう（**防寒着**としても使用できます）。

**ヘルメット**を必ず着用してください（貸出可）。

林内歩行に適した**長靴**や**トレッキングシューズ**を着用してください。

夏季には熱中症、マダニ・ハチ対策をしましょう。

手袋をする（軍手より**革手袋**を推奨）。ヘルメットにつける防蜂網も効果的。

手ぬぐいを首に巻く、アームカバーや長めの靴下で袖や裾をカバーするなど。

冬季には十分な**防寒対策**とともに、**サングラス**や**ゴーグル**をご準備ください。



**応急手当用品**を携行してください。ハチ刺されを含む受傷対策をしてください。

例) ポイズンリムーバ（毒吸引器）、水、消毒液、冷却剤、抗ヒスタミン軟膏等

## 気象



上川地方南部に**警報・特別警報**発令時⇒演習林内への**立入を禁止**します。

上川地方南部に**注意報**発令時⇒気象状況の変化に特に注意してください。



**天候は急変することがあります**ので、活動中は気象の変化に常に注意し、**強雨・強風・雷・吹雪**となった場合にはすみやかに**車両の中などへ避難**してください。冬季以外でも急速に気温が低下することがあります。

## 有害動植物



トゲのある植物やかぶれる植物との接触を避けるため、**肌の露出をしない**にしましょう。

また、**むやみに触らない**ようにしてください。汁がついた場合は、なるべく早く洗い流しましょう。



※重篤なかぶれや腫れを引き起こす種

左・中央（紅葉）：**ツタウルシ**（つる）

右：**エゾイラクサ**（草）

有毒植物等もあります。毒があるか分からない植物やキノコは口にしないでください。



**ヒグマ**の活動期間は3～12月頃です。

演習林内はヒグマの生息地です。事前にヒグマ対策を学び、入林前には富良野市公式HPなどでヒグマ出没状況を確認しましょう。

痕跡に注意を払うとともに、鈴を携行する、手を叩く、声を出すなどして**こちらの存在を知らせ**ましょう。また、新鮮な痕跡を見つけたり、ヒグマに遭遇した場合には戻りましょう。

**熊撃退スプレー**の携行を推奨します。



**黒っぽい服装**や**整髪料**や**香水**等の香りは、ハチから攻撃されやすくなるので避けてください。

ハチに刺されると**アナフィラキシーショック**を引き起こし、生命に関わることもあります。刺されたらすぐに毒を吸引・傷口を冷却し、少しでも体調に変化が起きた場合には**医療機関へ急行**してください。



**マダニ**は**ライム病**や**重症熱性血小板減少症候群（SFTS）**などの人獣共通感染症を媒介することがあります。刺されて時間が経つと自分で除去できなくなるため、マダニが付いていないかをこまめに確認しましょう。**マダニの体をつまむと、マダニの体液とともに病原体が人体に注入される恐れ**があります。自力で除去できない場合には医療機関で切除してもらいましょう。



**エキノコックス症**という北海道に特有の人獣共通感染症があります。キタキツネ等の**野生動物との接触を避け、生水を飲まない**ようにしてください。

## 林内での活動



携帯電話の電波状況を事前に確認しましょう。尾根に上がるとつながりやすくなることもありますが、移動に際しては慎重に状況を判断して下さい。



**火災**その他の**事故・災害の防止**に努めてください。林内だけでなく、林道においても、足元および頭上からの枝等の**落下物**に注意しましょう。



**単独行動**は原則として**禁止**します。一人で行動せざるを得ない場合には、事前に詳細な行動計画と連絡体制を提出してください。



**夜間の入林**は**禁止**します。**帰りが予定時刻や17時よりも遅くなる場合**には、必ず山部事務所に**連絡**してください。



林内で**道に迷った**場合には、むやみに歩き回らずに**体力の温存**に努めてください。特に、日没後の移動は大変危険です。



ハンターと近接する危険があります。事前に山部事務所で自身の入林区域が可猟区かどうかを確認し、必要に応じて目立つ服装をする等の対策をとってください。

## 河川・水際



**河川**や**沢**には**むやみに近づかない**でください。見た目より深い場所や流れの速い場所があり大変危険です。水際で作業する場合には、落水はもとより**急な増水**にご注意ください。**胴長靴の使用**は原則として**禁止**します。

## 自動車の走行



林道を走行する際は、**不測の際にも常に安全に車体を制御できる速度**で運転してください。演習林と事前に走行経路を決めておき、最新の林道情報を山部事務所でご確認ください。



演習林内の林道には一般的な山道の危険性に加えて、路面が軟弱で**滑りやすい**・路肩が**崩れやすい**等の箇所が数多くあります。



野生動物が不意に飛び出してくることや、倒木・落石が発生することがあります。

## 危険有害作業



木登り等、地上2m以上の**高所で作業**する場合には、滑落時保護に適合したヘルメットと安全帯を着用するとともに、作業方法と使用道具および滑落防止措置について事前に提出してください。



**チェーンソー作業**等、従事にあたって法定安全衛生教育（技能講習・特別教育等）が必要な作業については、第三者に委託する場合も含めて、事前の許可申請が必要です。



**農薬**（農薬取締法）・**危険物**（消防法）・**毒物および劇物**（毒物及び劇物取締法）・**特定化学物質**及び**有機溶剤**（労働安全衛生法）・**高圧ガス**（高圧ガス保安法）・**試薬**等の化学物質・危険物質の持込・使用には、事前の許可申請が必要です。

《お願い》 ゴミは必ずお持ち帰りください！！



野生動物の食性・行動に影響を与え、人間への執着を引き起こす恐れがあります。**飲食物**を林内に**捨てない**でください。

**林内へ設置した杭・ロープ・ナンバーテープ等の資材や機材**は、利用終了後、**すみやかに撤去**してください。